

令和5年4月

■一般文学

「まさかジープで来るとは」

・著:せきしろ、又吉 直樹

・出版者:幻冬舎

「まさかジープで来るとは」はお笑い芸人のピース又吉さんと文筆家せきしろさんによる自由律俳句集です。自由律俳句とは五七五で詠まない自由な韻律の俳句です。

タイトルになっている句も、ジープで来るのにはそぐわない状況を連想させます。それともワイルドなジープの印象からあまりにかけ離れた人物が乗ってやってきたのか。どんな集まりだったのか……。いろいろと想像が膨らみます。

どこか哀愁が漂う句が多く、それでいて面白さもあり。自由律俳句を詠んでみたくなる一冊です。

(対象 一般)

■一般書

「背中ゆるめ」ストレッチ ～5回ひねるだけで痛みが消える! 腰痛 肩こり 首の痛み～」

・著:岩井 隆彰

・出版者:青春出版社

何をやっても治らない腰痛や首の痛み、肩のコリやハリ。体のどこかに傷みを抱えて、日々暮らしている方は多いのではないのでしょうか。痛みをあきらめ放置している方、その痛みが、やがてあなたの人生の質を大きく変えてしまうかもしれません。

しつこい体の痛みの原因は、凝り固まった「背中」にあった! 現代人に増えている「硬い背中」をゆるめてほぐせば、体の痛みが改善できる! 「しなやかな背中」を手に入れて、これまでよりも快適に体を動かすことに挑戦してはいかがでしょうか。

痛みに悩んでいる方に紹介したい一冊です。

(対象 一般)

■児童書

「おやくそくえほん ～はじめての「よのなかルールブック」～」

・監修:高濱 正伸

・絵:林 ユミ

・出版者:日本図書センター

「メシが食える大人になる」という理念をもとに、小学生から身に付けてほしい42の「おやくそく」を教えてくれる本です。

例えば、何かしてもらったら「ありがとう」という。質問には自分で答える。ものを渡すときは丁寧に。「いや」と感じたことはちゃんと相手に伝える。姿勢をよくする。うまくいかないことがあっても、もう少しだけ頑張ってみる。物を大切に使う。…など大人は何となく理解はしているつもりでも、なぜそれが大事なのかを上手く説明するのは難しい。そんな目に見えない世の中のルールをわかりやすく簡単に教えてくれる一冊です。

(対象 小学低学年から)

■絵本

「こんとあき」

・作:林 明子

・出版:福音館書店

みなさんにはお気に入りのぬいぐるみはありますか？

キツネのぬいぐるみの「こん」は、おばあちゃんから子守を頼まれた赤ちゃんをずっと待っていました。「あき」が生まれると、「こん」と「あき」は一緒に暮らして仲良くなりました。どんどん成長していく「あき」を「こん」は見守り続けました。ある日、古くなった「こん」の腕がやぶけてしまいました。「こん」は腕を直してもらうために、遠くにある「さきゅうまち」に住んでいるおばあちゃんを訪ねることにします。二人で電車に乗って「さきゅう」の向こうにあるおばあちゃんの家までお出かけします。

「こん」と「あき」は無事におばあちゃんの家にとどりつけるのでしょうか。

(対象 4歳から)